

ゆるキャラ

グランプリ2013に

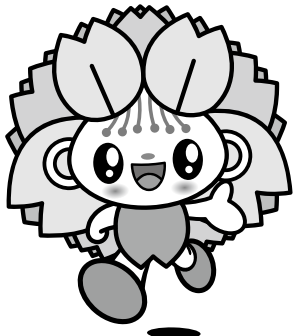
エントリーしました!!



全国のご当地キャラクターの知名度向上による地域活性化を目的として「ゆるキャラグランプリ2013」が行われます。

昨年引き続き、今年も同グランプリにエントリーする「おむらんちゃん」。今年はさらに上位を目指そうと気合十分です!

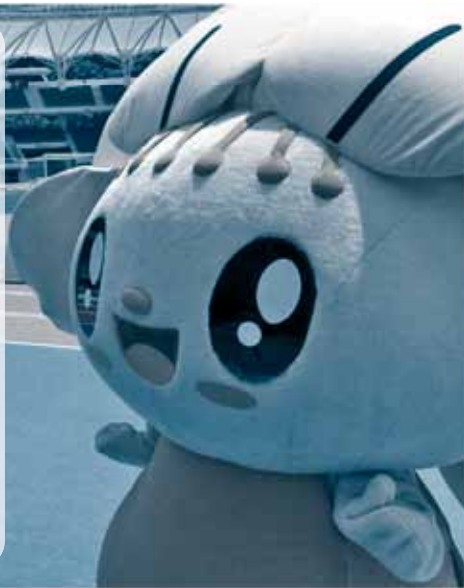
「おむらんちゃん」と一緒に、大村市を全国にPRするためにも、皆さんの応援・投票をよろしくお願いします。



大村市マスコットキャラクター
おむらんちゃん

昨年の結果

全国 94位 / 865体
県内 2位 / 18体



みんな応援よろしくネ♪

★応募方法

ゆるキャラグランプリのホームページで、1日1票投票してください。

※誰でも投票できます。

http://www.yurugp.jp/

★投票期間

9月17日(火)～11月8日(金)

※結果発表は、11月24日(日)の予定です。

■男女いきいき推進課(内線2223)



チャレンジする 大村の農業

市長コラム
vol.25

できるだけ多くの市民の生のお聞きしたい。そして、市民の願いを市政に反映することこそ、私が目指す「対話の市政」です。

先日、新しく農業を始められた20代から40代までの5人の青年農業者の皆さんとお会いし語り合いました。農業経営を取り巻く環境が年々厳しさを増す中、あえて農業経営にチャレンジする若者たちは、パワーに満ちあふれていました。

「何が大変ですか?」という私の質問に対しても「農業が楽しく充実しています」「経営的な不安はあるが厳しいとは思ったことはありませんよ」「さらに工夫すれば結果が出ると確信しています」といった農業に対して意欲的な答えが多く、実に頼もしい限りです。

大村市では、農業経営に関する悩みや不安を解消し、やる気のある若者が安心して農業を始められるよう、就農の準備段階から経営が安定するまで、新規就農者に対する総合的なサポートを今後も進めていきたいと思えます。

ところで皆さんは「グリーン・ツーリズム」をご存じですか? 休日や農村で過ごし、自然体験を通して地域の人たちと交流する滞在型の体験活動「グリーン・ツーリズム」の関心が、近年高まっています。

市内でも福重・松原・竹松地区の8軒の農家が「農家民泊」に取り組まれています。大村市の自然や文化、そして農業体験の融合によって、台湾・シンガポールなど国内外から訪れる多くの人々との出会いと交流が生まれています。

私は「でんでん市長室」で農家民泊を見学し、オーナーご夫婦の皆さんとお会いしました。時には海外からの宿泊者に多少戸惑うこともあったそうですが、「家族ぐるみで楽しく取り組んでいますよ」という奥さまたちの笑顔がとても印象的でした。

国内の農業は、農家の高齢化による後継者不足や耕作放棄地の増加、そして低迷する食糧自給率などさまざまな課題が山積しています。しかし今回、若手農業者や農家民泊の皆さんのがんばりを見て、大村市における農業の将来には希望があると感じました。

これからも市民が「丸」となって大村の農業を盛り上げていきたいと思います!